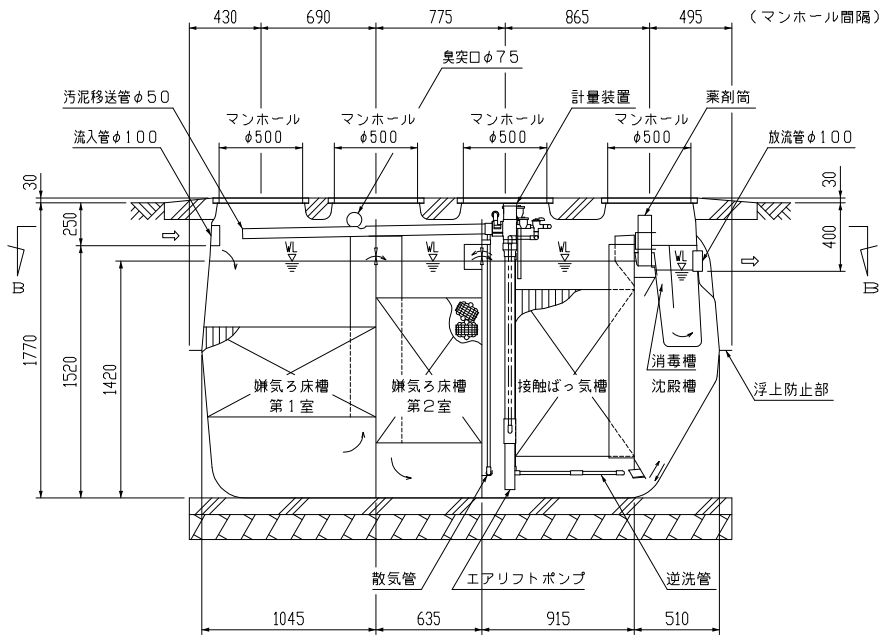
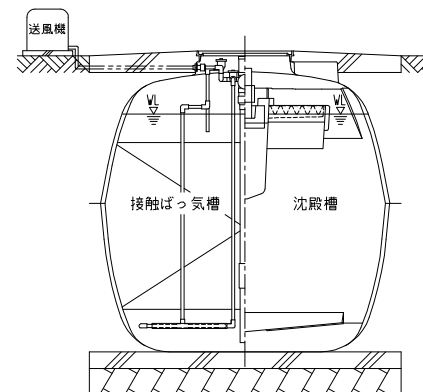


B-B' 断面図



A-A' 断面図



C-C' 断面図

仕様表

種類 / 型式	合併処理/HS-10P型	有効容量 (m³)	嫌気ろ床槽第1室	2.130
処理方式	嫌気ろ床接触ばっ気方式		嫌気ろ床槽第2室	1.414
建設省告示区分	第1292号 第1第二号	送風機	接触ばっ気槽	2.037
処理対象人員	10人		沈殿槽	0.717
一人当り汚水量	0.2 m³/人・日	仕様	消毒槽	0.025
計画水量	2.0 m³/日		総容量	6.323
流入水BOD濃度	200 mg/L	風量	単相100V, 130/118W, 1台	
放流水BOD濃度	20 mg/L以下	型式	LA-120(フリ-セ'スト式)	
除去率	90%以上	寸法	210W x 407.5L x 232H mm	
薬剤	イソシアヌール酸系塩素剤(有機系)	マンホール	φ75 x 200g x 10錠(最大保存量)	
マンホール	φ500x4個		安全荷重500Kg※	

※・普通乗用車より重いトラックなどの荷重のかかる場所には、適切な耐荷重マンホール(安全荷重1500Kg等)をご使用下さい。

試運転時のバルブ調整

散気用バルブ(青) 《ばっ気量の調整》	片方のばっ気が強い場合、強い方の散気用バルブを少し絞り、左右のばっ気を均等にします。
エアリフト用バルブ(灰) 《循環水量の調整》	常時循環方式ですので、エアリフト用バルブを調整し、計量装置の赤い線付近に水位を合わせるにより3~4L/分程度の常時循環水量が得られます。(平均水量の3~4倍程度(2~6L/分)が適切)

名称	厚生省国庫補助指针对応型 小型合併処理浄化槽
型式	クボタ浄化槽 HS-10P型
人槽	10人槽

株式会社 クボタ

HS-10P-EKQZ-7L05